



「誠実・実行・志し！」

元東伊豆町議会議員

須佐まもる

バックナンバーはホームページで！

イソブキ便り！号外！平成29年7月1日発行

須佐まもる後援会 〒413-0302 静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本1496-18
Tel&Fax 0557-23-3501 / 080-3458-0925 E-mail:mamo@knossos.jp

「須佐まもる
後援会」で検
索しよう！



facebook いいね！
お願いします
Facebookページから情報をゲット！

川勝県知事 告示 をひかえ伊豆を遊説

川勝県知事が伊豆半島に遊説に訪れ、多くの人たちと触れ合いました。

西伊豆・松崎町を皮きりに下田では田植えを体験し、漁協を会場に150人を超える住民を前に力強く伊豆半島の未来を語りました。

県6月議会の目玉として、伊豆半島の3市5町に特別制度を設け県税減免措置法案を提案するという話は、疲弊する伊豆にはとても明るいニュースです。伊豆の主要産業である旅館業の耐震問題では、新たな設備投資がしやすくなります。

また、JRグループ6社と自治体、観光事業者らが協働で全国展開する大型観光企画「デスティネーションキャンペーン」の開催

地に静岡県全域が採択されたことを取り上げ、「行先（デスティネーション）は静岡である！」と高々と宣言・PRしました。河津町では商業地域で街頭演説。「伊豆は魅力ある地域、なぜなら奈良・平安の時代からこの地に移り住んでいる」と語り、移住先としての魅力を熱く語りました。多くの人がかつて「流人の地」としてあつた伊豆をマイナスイメージするなか、卑下するのではなく逆に魅力をアピールしたのです。これらとても素晴らしいことだと思



ダンスイベントで聴衆を魅了する知事。「一発芸をやります！しゅ〜！」には度肝を抜かれました。

東伊豆町では渡辺周議員とともにGoodyzさんのダンスイベントに飛び入り参加、若者たちに囲まれツーショット攻め帽しました。

東伊豆町役場では商工会・観光協会（単協も）・農協・漁協など各団体との意見交換に臨みました。滝商工会長からはさみ石への理解と尽力を求められ、「土屋副知事に全権を与えている。それでもだめなら私が！」と前向きに答えました。終始和やかに「選挙後にまた来ます」と快く東伊豆をあとにしました。

各地で首長が出迎え握手を交わしたのに、東伊豆町では日程が合わないとの理由で町長は姿を見せず、副町長と総務課長が対応しました。残念ですが、知事が庁舎まで来てくれ、



役場の会議室では、参加者の質問に丁寧に答え今後の施策を語った。声にかなりの力を感じました。

三団連がそろい踏みではさみ石を何とか！という場で不在とは...

それはそれで、知事との対話は伊豆の将来に明るさを確信した瞬間でした。先行きが不安定ななか、ラグビーWCUPやオリンピックの開催など明るいニュースを知事はもたらしてくれました。

ところで町は五輪に向けアクションを起こさなくていいのでしょうか？レスリングやゴルフなど、合宿誘致はどうなっている？今後の対応に期待します。（6/5）

川勝県知事 圧勝に 見えるもの

今回の静岡県知事選は、川勝県知事が大差で溝口候補を破って当選しました。告示前から知事の東伊豆町訪問のお世話をしてきた者として本當にうれしく思つし、3期目という区切りの任期にどのような政策を示していただけなのか期待しています。

今回の選挙では、自民党県連が候補者の擁立ができず、言ってみれば自らの腹を切れない政治家の集団であることを露呈してしまつた。それが、この結果につながつたと思う。あそこでしかるべき人が候補者として立っていれば分らない選挙だつた。東部・伊豆では沼津市や東伊豆町など自民党支部が溝口候補を後押しして票を伸ばしたところもあつ

たが、だいたいのところではダブルスコアの票数で川勝県知事が取つた。しかし、前回の選挙ではほぼすべての選挙区でトリブルスコアだつたし、全体でも20万票ほど減らしている。投票率もやや下がっていることから「川勝さんは大丈夫でしょう」的な雰囲気の流れで盛り上がりなかつたのかなという気がします。

静岡市との対立では、人命最優先の防災を考えれば知事の言っていることは当たり前で、マスコミが面白おかしく書き立てたことも結果に反映されたかもしれない。伊豆の住人として、これまで通り伊豆をもちあげてくれる政策に期待したいし、オリンピック・パラリンピックを成功できるように応援したい。

オリンピックと言えば

東京の都議会議員選挙は都民ファーストの会が圧勝だつた。小池百合子知事は川勝さんの選挙のとき、三島に応援演説に駆け付けてくれたが、そのお礼とばかりに今回の都議選の勝利を祝福していた。祝福どころか、地域住民ファーストということであれば一緒に行動を共にしていきたいぐらいの勢いで持ち上げていたのが印象的でした。

実は自分もその思いで、今回の選挙は単に都民という枠にとらわれず、全国に向けて改革の旗をあげたと言っているのではないかと思っています。東伊豆町は東京都に一番近い静岡県だから、これから先東京都との連携は不可欠です。

とにかく、私としては知事3期目のパイプ作りを地元でしていきたい。その思いです。(7/5)



東伊豆町役場の前で知事と
固い握手を交わしました。



「伊豆にパンダ誘致を！」

「全国総観光地化」と言われて久しいが、いまや東京が観光のメッカになっている。

平成28年に東京都を訪れた外国人旅行者数は約1300万人を超え、前年比10%ほど増加しているというが、東京都の人口がほぼ同数だからこれは大変な数になる。

そのおこぼれを少しでももらいたいところだが、東京都のように国民の足並みがそろわず伊豆南部地域では伸び悩みが続いている。何か観光の目玉も欲しいところだがいいアイデアも浮かばない。

ところで、上野動物園のパンダは伊豆の竹を食べて成長しているのをご存知だろうか？ いっそのこと町立動物園をつくって観光の目玉にしたらどうだろう。

ふるさと納税の使われ方が問われる昨今、寄付者への還元や地元雇用もでき、地域活性化などにも有効と考える。「客寄せパンダちゃん誘致」私ならそうしたい。